

小学校等での福祉学習の現状について

1 明石市社会福祉協議会での実施状況（実施予定含む）

【2024 年度】

体験内容	地域行事	小学校	幼稚園	高校
点字	3	14		2
車いす（貸出のみ含む）	7	21	1	
聴覚/手話	5	9	1	1
視覚/当事者講話		3		
身体/講話		3		1
アイマスク（貸出のみ）	1	4		
ガイドヘルプ	1	1		
合計	17 (11)	55 (22)	2 (1)	4 (3)

※（ ）は実施団体数。令和 6 年度は 1 団体 2 つまで申請可

2 発達支援課での研修実施報告

発達障害や知的障害のある方のコミュニケーションの難しさや、特性上のつまずきについて理解を促す研修を実施しています。これまで地域団体や民生児童委員等からの依頼を中心に、出前講座として行ってきましたが、今年度はじめて、放課後児童クラブからの依頼を受けて、小学生児童を対象に実施しました。

テーマ：「みんなのとくいとにがてを考えよう、助けあおう」 参加：65 名

－子どもたちからの感想－

- ・しゃべらない子がいても、心の中では「こうしないとな」と思っているのかも。
- ・一人一人ちがう、苦手でもはずかしいことではないとわかった。
- ・苦手でもみんなで協力すればいいということがわかった。
- ・前は「かわいそう」と思っていたけど、そんな人を見つけたら手助けしようと思う。